

英UCLアーサー学長、大沼教授(福島出身)

県内高校生の留学支援

世界有数の総合大学として知られる英国ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(UCL)のマイケル・アーサー学長と、福島出身の大沼信一教授(福島高、東北大学)を招いた講演会は二十八日、福島市の民報ビルで開かれた。アーサー学長と大沼教授は県内から高校生のUCL留学が増えるよう力を尽くす考えを示した。

講演を聴いた福島市の篠木雄司アポロガス社長は「海外で学び、復興に向けて活躍する人材が育つことを期待したい」と話した。



UCLを活用した若者の人材育成について話す大沼教授



講演会に引き続き、大沼教授とアーサー学長が交流

大沼教授は初代総務局長の篠木雄司アポロガス社長と「海外で学び、復興に向けて活躍する人材が育つことを期待したい」と話した。

UCLは、現代の日本は海外で学ぶ機会が増え、その中で育つ人材が活躍するようになる。UCLは、現代の日本は海外で学ぶ機会が増え、その中で育つ人材が活躍するようになる。UCLは、現代の日本は海外で学ぶ機会が増え、その中で育つ人材が活躍するようになる。



風評払拭への協力などについて語るアーサー学長(右)とサムンズ教授

アーサー学長とサムンズ教授は福島民報社のインタビューに答え、本県産業との連携や産学官の交流促進、学生相互の交流、本県からの留学生受け入れ、風評払拭(ふっし)への協力に前向きな考えを示した。聞き手・編集局長 鞍田 炎

東日本大震災と東京電力福島第一原発事故から六年半がたった。本県を訪れての印象は、

アーサー学長 福島市のみなさん、全県で復興が進んでいる印象を受けている。

サムンズ教授 震災から五週間に現地調査で本県を訪れた。当時と現在のコントラストが著しい。

本県はロボット技術開発や産学官の交流促進、最先端地域を目指す。UCL、英国などのような連携ができるか。

アーサー学長 英知を集結させ、具体的な取り組みを進める必要がある。UCLはロボット研究施設を建設している。UCLと福島県との連携が非常に期待できる。UCLは研究力の高い大学だ。日本企業と連携して、さらなる協力を模索していきたい。

二〇一六(平成二八年)UCLは学生を本県に派遣した。今後、学生相互の交流をさらに進めたい。

サムンズ教授 日本は専門家の立場から、上質なデータ、エビデンス(科学的根拠)を世界に発信できる。

アーサー学長 UCLは専門家の立場から、上質なデータ、エビデンス(科学的根拠)を世界に発信できる。

サムンズ教授 日本は専門家の立場から、上質なデータ、エビデンス(科学的根拠)を世界に発信できる。

取組を進める必要がある。UCLはロボット研究施設を建設している。UCLと福島県との連携が非常に期待できる。UCLは研究力の高い大学だ。日本企業と連携して、さらなる協力を模索していきたい。

二〇一六(平成二八年)UCLは学生を本県に派遣した。今後、学生相互の交流をさらに進めたい。

サムンズ教授 日本は専門家の立場から、上質なデータ、エビデンス(科学的根拠)を世界に発信できる。

アーサー学長 UCLは専門家の立場から、上質なデータ、エビデンス(科学的根拠)を世界に発信できる。

サムンズ教授 日本は専門家の立場から、上質なデータ、エビデンス(科学的根拠)を世界に発信できる。

福島県大は二十八日、十月一日付で医学部輸血・移植免疫学講座教授に、同講座准教授の池田和彦氏が就任した。

池田氏は郡山市出身。安積高卒、福島医科大学卒業。福島の地を愛する。福島の地を愛する。福島の地を愛する。

全国的な新聞や放送局などをつくるマスコミ倫理懇談会全国協議会第六十一回全国大会は二十八日、長野市のホテル日野宮で開幕した。

分科会「ネット時代の世論形成」は、ネット時代の世論形成、報道と地方自治など七つの分科会に分かれ、意見を交わした。

最終日の二十九日には、全体討論で各分科会の座長が内容を報告し、大会申し合わせ事項を採択する。

お天気	6	12	18	24時	30日	1日	2日
福島	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
伊達	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
二本松	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
本宮	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
山形	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
村田	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
石川	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
須賀川	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
白河	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
若松	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
喜多方	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
西会津	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
猪苗代	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
南相馬	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
相馬	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
浪江	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
富岡	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
小浜	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
仙台	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
山形	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
新潟	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴

福医大輸血・移植免疫学講座教授に池田和彦氏就任

池田和彦氏は郡山市出身。安積高卒、福島医科大学卒業。福島の地を愛する。福島の地を愛する。福島の地を愛する。

福田小 授業にICT活用

伏見伸一郎校長は「児童はタブレット端末を使い、授業にICTを活用し、学習の楽しさを味わう」と話した。

「美術よもやま話」披露

永井井氏が講演。絵画の楽しさを語り、子供たちに夢を届けた。

震災後初の40万人超

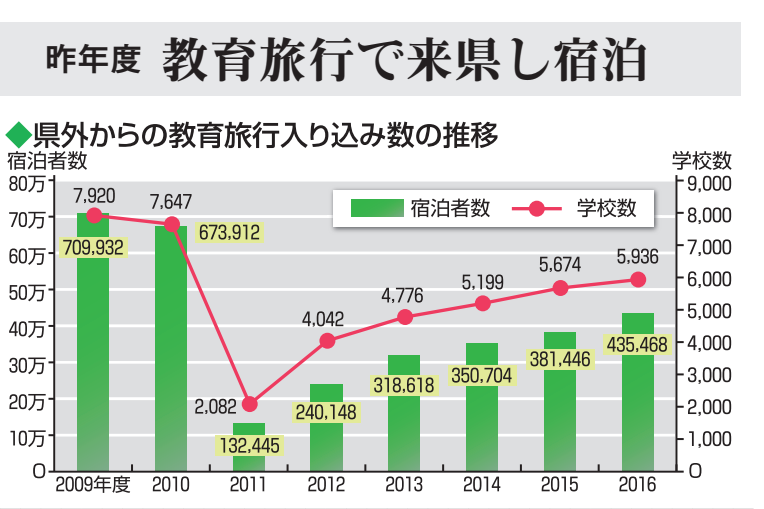
二〇一六(平成二八年)年度に教育旅行で訪れた宿泊者は四十三万五千四百六十八人。前年度に比べ五万四千二百二人増えた。

福田小(新)に努力賞

公益財団法人新聞通信調査会協会の受賞校を決定した。県内では福田小が努力賞に選ばれた。

10周年企画など確認

14日の羽鳥湖ウォーク実行委員会。実行委員長の添田勝幸氏が「十周年にふさわしい工夫で、来訪者から愛される行事にしたい」と述べた。



石川町の石川義塾中と学法人石川義塾の創立百二十五年記念式典は三十日午前十時から学法人川高生徒約九百四十人を招き、森源理事長・校長が高額の寄付者に感謝状を贈る。

福田小(新)に努力賞

公益財団法人新聞通信調査会協会の受賞校を決定した。県内では福田小が努力賞に選ばれた。

10周年企画など確認

14日の羽鳥湖ウォーク実行委員会。実行委員長の添田勝幸氏が「十周年にふさわしい工夫で、来訪者から愛される行事にしたい」と述べた。